

令和6年度岐阜市民病院経営強化プランの評価について

令和8年1月

岐阜市民病院経営強化プラン（令和5年度～令和9年度）の実施状況について、令和6年度の点検・評価等を行った結果は次のとおりである。

第1 点検・評価

岐阜市民病院経営強化プランに示された将来像（安定した経営のもとで幅広い医療、市民に必要とされる医療を提供する）を実現するため、行動計画を設定し、プランの取組の柱ごとに具体的な推進項目（重点推進項目、総合企画室推進項目、担当部署推進項目）を設定し経営強化の取り組みを行っている。

病院経営を取り巻く環境変化として、令和6年度は診療報酬改定が行われ、全体では0.12%減のマイナス改定であった。物価高騰が続く中、薬品や診療材料にかかる改定は、マイナス1%と大きく削減され、看護師や薬剤師等の賃上げを行う医療機関を対象とするベースアップ評価料が新設され診療報酬が0.88%引き上げられたが、人事院勧告における月例給与の引き上げに対処できない改定であった。令和6年度の決算は、15.3億円の純損失であり、令和5年度の5.5億円の純損失に比べ、9.8億円の損失拡大となった。診療報酬改定の影響等により、医業収益は1億円増加したものの、医業費用も11.1億円増加し、その内人事院勧告による給与改定等の人件費の増加が8.8億円を占めている。

数値目標の達成状況は、別紙（岐阜市民病院経営強化プラン「取組の柱」における重要業績評価指標の達成状況）のとおり重要業績評価指標（以下、「指標値」という。）24項目中15項目を達成した。取組の柱1～5について、看護師職員数は指標値を若干下回り未達成だったものの、救急搬送不応需率や紹介・逆紹介率、医師の時間外労働上限規制の特例水準に該当する医師数、職員満足度等それ以外の項目は、全て指標値を達成している。一方で、取組の柱6の経営指標については、上述のとおり賃上げや物価高騰によるコストの増加に対し、診療報酬改定が十分に反映できておらず経常収支比率や各経費に対する医業収益比率が未達成となっている。指標値未達成である外来診療単価に関しては高額薬品の投薬減少等により前年比マイナスとなっていることに加え、外来患者数についても令和5年10月に開院した西濃厚生病院の影響もあり減少している。今後も引き続き地域の医療機関との緊密な連携体制を図るとともに集患対策に取り組み、外来及び入院患者の確保に努めることで医業収益を增收させ、経営の安定に努めていく必要がある。

具体的な経営強化プランの取り組み状況については、以下のとおりである。

1 取組の柱1：役割・機能の最適化と連携の強化

2040年まで65歳以上の高齢者数は年々増加し、それに伴い緊急または重症な患者も増加していくことが見込まれている。こうした中、地域の急性期医療を担う岐阜市民病院は診療機能の強化を図り、増加する重症患者への対応が求められている。

重症患者管理への対応強化としての手術室の拡充の検討においては、手術室のある中央診療棟が建設から34年が経過し、老朽化していることから手術室の現状把握（設備面・運用面・収益面の課題整理）を行い当院に求められる手術室機能の検討（部屋数・手術枠数・設備）を実施し、手術室長寿命化に係る調査費用を令和7年度に予算化を行う等方針の検討に向けた取り組みを進めている。

地域の医療機関との連携の推進においては、「地域医療支援病院」、「紹介受診重点医療機関」として専門的な検査や治療を必要とする紹介患者を積極的に受け入れるため、紹介患者受入の迅速化のため院内ルールを作成し、4月から運用するとともに、令和7年1月から紹介患者受入れを地域連携室においてワンストップで行うこととし、紹介率83.4%と指標値を上回った。

2 取組の柱2：人材の確保・育成と働き方改革への対応

医療提供体制の強化に必要な医療従事者の確保を目的として、令和9年度までの必要職員数を計画した。医師確保に関しては、岐阜大学大学院医学系研究科及び同大学医学部附属病院と連携を密に行うとともに、初期臨床研修医（16名）、専攻医の積極的な受け入れを行っている。医師の時間外労働上限規制の特例水準に該当する医師数についても、指標値を達成した。薬剤師に関しては、岐阜薬科大学との連携として実習生の受け入れやサテライト研究室での共同研究を通じ、必要人数の確保に努めている。看護師確保に関しては、学校訪問やオープンホスピタル、インターンシップ等を行うとともに、離職予防としての新人教育・支援の充実として現場育成担当者と看護管理部門が連携し職場育成力の向上を図ることができている。また、看護師支援者プログラムとして育児支援を必要とする職員への復帰前面談や看護体制の再構築を行っている。これらの取り組みにより令和6年4月1日採用者の看護師の離職率は4.12%であり、全国平均の11.3%を下回る高水準を達成した。令和5年度は指標値未達成となつた職員満足度調査において、「現在の働き方に満足している」との回答が10%弱向上し指標値を上回ることができた。

3 取組の柱3：新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組

新型コロナウイルス感染症と同等又はそれ以上の新興感染症が発症した際に、岐阜圏域の感染症対応の基幹的な役割を果たすため、平時から感染拡大への備えとして院内感染対策に関する研修への職員の参加を徹底するとともに、感染対策資材の必要数の確保としてマスク等の感染防護具や手

指消毒液等の毎月の出荷数、在庫数の確認を行うことができている。また、病院内の感染拡大対策の取り組みとして令和5年度の4床の病室の個室化に加え、さらに6床の病室の個室化を推進した。

4 取組の柱4：施設・設備の最適化

将来の人口規模や社会情勢等に応じた公共サービスを安全かつ持続的に提供するため、岐阜市民病院個別施設計画に基づく施設等の長寿命化を図っている。また、環境アクションプランぎふ（岐阜市地域温暖化対策実行計画）に基づく施設・設備の省エネルギー・省資源の推進として、LED化の導入及び導入方法の検討を行い、令和7年度の予算化を行った。機器更新費用を低減するための医療機器更新計画については、100万円以上の機器を対象機器として再整理し、更新の要否の精査及び更新費用の平準化を進めている。DXの推進に関しては、病院内のシステムの可視化とともに、利用状況の棚卸しを行うためシステム利用状況調査を実施し、一部システムの廃止等見直しを行うとともに既存システムの有効活用を進めるため、各部署にフィードバックを行った。また情報セキュリティ対策としてシステムダウンやサイバーテロ攻撃を想定したBCP（業務継続計画）の改定に取り組んだ。

5 取組の柱5：組織のあり方検討と働き甲斐のある職場づくり

働き甲斐のある職場づくりの推進のため、デジタル技術の利活用として医療相談記録システムの本格運用を開始する等職場環境の整備に取り組んだ。超過勤務時間は令和5年度から令和6年度にかけて病院全体で約12%削減した。また職種を超えてお互いを認め合う承認文化の醸成、定着のため各職員から身の回りの職員の良いところを募集し、紹介する「Good Job活動」を実施している。指標値である職員満足度調査において、「今の職場にできるだけ長く勤めたい」との回答が令和5年度の59.4%から66.9%となり7.5ポイント上昇し指標値を上回った。今後も承認文化の醸成に加えDX、タスクシフト・タスクシェアの更なる推進によりワーク・ライフ・バランスの改善に努める必要がある。

6 取組の柱6：経営の効率化等

市民に必要とされる医療を継続的に提供していくための経営の強化の取り組み行っており、収支改善においては、経営強化プランに掲げる医業収支比率の目標を元に診療科ごとの収益目標を設定し、毎月診療科ごとの目標達成状況を可視化し、詳細資料を診療科にフィードバックするとともに定期的な診療科との面談を実施している。収益改善としては、診療報酬の適正化について、医業収益増加に向けて関係部署が連携し、漏れのない医事請求、査定縮減、適切なDPCコーディング、バス見直しについて分野ごとに達成目標の設定と対応策を検討し取り組むことができた。費用の削減としては、医薬品において、後発品の積極採用や使用量の少ない薬品や不

動在庫の削除を行うとともに、委託費の削減としてコンサルタントの支援を受けて入札による契約を中心に仕様の見直しを進める等コスト削減に努めることができている。

第2 岐阜市民病院経営強化プラン評価委員会の概要

1 委員名簿

	役 職 等	氏 名
委員長	岐阜市医師会会长	高井 國之
副委員長	岐阜市歯科医師会会长	青木 雅敏
委員	岐阜市薬剤師会常務理事	望月 祐子
委員	名古屋税理士会岐阜北支部	田中 真
委員	本荘自治会連合会会长	井上 いほり
委員	岐阜県総合企画部市町村課長	嶋崎 敏幸
委員	岐阜市民病院病院長	山田 誠
委員	岐阜市民病院看護部長	葛谷 命

2 開催日 第1回委員会 令和7年10月28日(火)

令和6年度岐阜市民病院経営強化プラン「取組の柱」における重要業績評価指標の達成状況

重要業績評価指標とは

取組の柱の進捗・達成状況を計測するための代表的な指標である。令和9年度までの目標を設定し、毎年、指標値の達成状況を測定しプランの進捗状況を評価する。

重要業績評価指標

取組の柱		重要業績評価指標	指標の定義	指標値算出データ 出典	指標値							
					重要業績評価指標	令和5年度	令和5年度実績	令和6年度	令和6年度実績	令和7年度	令和8年度	令和9年度
1 役割・機能の最適化と連携の強化	働き方改革保育への育成応と	①救急搬送不応需率	救急隊からの救急搬送患者の受入請件数に対し、受入に至らなかつた件数の割合	岐阜救急ネット 救急搬送実績月報 岐阜市民病院統計	不応需率	7%以下	5.3%	6%以下	5.3%	5%以下	4%以下	4%以下
		②紹介率、逆紹介率	紹介率…初診料を算定した患者に占める他院からの紹介患者の割合（救急搬送を除く） 逆紹介率…初診料を算定した患者に対する診療情報提供料を算定した患者の割合		紹介率	80%以上	81.7%	80%以上	83.4%	80%以上	80%以上	80%以上
		③治験実施件数	各年度内に実施した治験の数		逆紹介率	150%以上	158.6%	150%以上	168%	150%以上	150%以上	150%以上
2 働き方改革保育への育成応と	働き方改革保育への育成応と	①職員数	各年度4月1日時点の正規職員数（産休者を含み育休者・休職者を含まない）	岐阜市民病院人事関係資料 岐阜市民病院統計 職員満足度調査結果	治験実施件数	20件以上	26件	20件以上	24件	20件以上	20件以上	20件以上
		②専門・認定看護師数	日本看護協会から専門看護師又は認定看護師として認定を受けた看護師の数（各年度末時点）		医師	150人以上	150人	155人以上	156人	156人以上	157人以上	157人以上
		③職員満足度	「現在の働き方に満足している」「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合		看護師	545人以上	545人	560人以上	554人	573人以上	573人以上	573人以上
		④医師の時間外労働上限規制の特例水準に該当する医師の数	医師の時間外・休日労働上限規制の特例水準に該当する医師		専門・認定看護師数	27人以上	28人	28人以上	30人	29人以上	30人以上	31人以上
3 新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組		①院内感染研修会職員参加率	病院内で開催する感染対策に関する研修への職員受講率（会計年度任用企業職員を含む）	部門統計	職員満足度	60%以上	55.4%	62%以上	64.5%	64%以上	66%以上	68%以上
					医師の時間外労働上限規制の特例水準に該当する医師の数	13人以下	6人以下	10人以下	3人	9人以下	8人以下	7人以下
4 施設・設備の最適化		①有形固定資産減価償却率	有形固定資産のうち、償却資産の取得対価に対する減価償却費累計額の割合	岐阜市民病院決算資料	院内感染研修会職員参加率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
					有形固定資産償却率	56.93%以下	56.96%	59.52%以下	59.57%	61.11%以下	63.82%以下	66.47%以下
5 組織のあり方検討と働き方改革への育成応と		①職員満足度	「今の職場にできるだけ長く勤めたい」「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合	岐阜市民病院人事関係資料 岐阜市民病院統計	職員満足度	62%以上	59.4%	64%以上	66.9%	66%以上	68%以上	70%以上
					院内感染研修会職員参加率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
6 経営の効率化等	1 収支改善	①経常収支比率	医業費用、医業外費用に対する医業収益、医業外収益の割合	岐阜市民病院決算資料	経常収支比率	100%以上	97.69%	100%以上	93.84%	100%以上	100%以上	100%以上
		②修正医業収支比率	医業費用に対する医業収益の割合		修正医業収支比率	95.0%以上	92.69%	95.5%以上	88.71%	96.0%以上	96.5%以上	97.0%以上
	2 収入確保	①外来患者1人1日当たりの診療収入対前年度比増加額(円)	外来収益/延外来患者数（外来診療単価）	岐阜市民病院統計	外来診療単価	500円以上	939円	500円以上	▲544円	500円以上	500円以上	500円以上
		②入院患者1人1日当たりの診療収入の対前年度比増加額(円)	入院収益/延入院患者数（入院診療単価）		入院診療単価	1,000円以上	1,258円	1,000円以上	1,154円	1,000円以上	1,000円以上	1,000円以上
		③未収金収納率（現年分）	当該年度調定額に対する収入額の割合		未収金収納率（現年分）	99.70%以上	99.70%	99.72%以上	99.73%	99.74%以上	99.76%以上	99.78%以上
		④未収金収納率（滞納繰越分）	患者自己負担分の過年度調定額に対する年度内収入額の割合		未収金収納率（滞納繰越分）	35.0%以上	37.5%	35.3%以上	35.5%	35.6%以上	35.9%以上	36.2%以上
	3 経費削減	①材料費対医業収益比率	医業収益に対する材料費の割合	岐阜市民病院決算資料	材料費対医業収益比率	33.0%以下	33.3%	33.0%以下	33.7%	33.0%以下	33.0%以下	33.0%以下
		②診療材料費対医業収益比率	医業収益に対する診療材料の割合		診療材料費対医業収益比率	9.0%以下	8.4%	9.0%以下	8.5%	9.0%以下	9.0%以下	9.0%以下
		③薬品費対医業収益比率	医業収益に対する薬品費の割合		薬品費対医業収益比率	25.0%以下	24.8%	25.0%以下	25.1%	25.0%以下	25.0%以下	25.0%以下
		④委託費対医業収益比率	医業収益に対する委託費の割合		委託費対医業収益比率	10.0%以下	10.3%	10.0%以下	10.2%	10.0%以下	10.0%以下	10.0%以下
		⑤職員給与費対医業収益比率	医業収益に対する職員給与費（児童手当を除く）の割合		職員給与費対医業収益比率	48.0%以下	48.7%	48.0%以下	52.6%	48.0%以下	48.0%以下	48.0%以下
	4 経営の安定性	①企業債残高	年度末時点の企業債未償還残高	岐阜市民病院決算資料	企業債残高（億円）	109.6以下	106.6	107.1以下	100.2	101.1以下	88.7以下	83.6以下